



ドラゴンレール
大船渡線

2023年9月8日
東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社
株式会社 JR 東日本びゅうツーリズム&セールス
三陸鉄道株式会社

「三鉄車両で行く！大船渡線 乾杯列車～地酒、地ビール、旨い肴～酒発進行！^{しゅっぱつ}」を運行します！

JR東日本盛岡支社は、大船渡線（一ノ関駅～気仙沼駅間）にて団体専用臨時列車「三鉄車両で行く！大船渡線乾杯列車～地酒、地ビール、旨い肴～酒発進行！」を運行します。

一関市の酒販店「酒のかんりょう」にご協力いただき、岩手県一関市・奥州市、宮城県気仙沼市・栗原市の5酒蔵の日本酒と、マイクロブルワリーのクラフトビール、一関市・気仙沼市内飲食店の旨い肴を提供し、秋の大船渡線を満喫していただけます。

ちょっと特別で贅沢な列車旅をご自身へのご褒美にいかがでしょうか。

1 旅行商品の概要

- (1) 列車名 三鉄車両で行く！大船渡線 乾杯列車～地酒、地ビール、旨い肴～酒発進行！^{しゅっぱつ}
- (2) 運行日 2023年11月23日(木・祝日)
- (3) 使用車両 三陸鉄道車両(36-700形式)
※36-700形式が大船渡線を運行するのは本企画が初めてです。
- (4) 行程・旅行代金



旅行行程	<p>(□■□■JR、==バス)</p> <p>一ノ関駅 □■□■ 陸中松川駅 □■□■ 摺沢駅 □■□■</p> <p>11:03 発 11:32 着/11:42 発 11:55 着/12:10 発</p> <p>折壁駅 □■□■ 気仙沼駅 == 内湾地区（各自フリータイム/約90分）</p> <p>12:34 着/12:38 発 12:55 着</p> <p>== 気仙沼駅 □■□■□■□■□■□■□■ □■□■ 一ノ関駅</p> <p>15:50 発 17:12 着</p> <p>※車内でおつまみとおにぎりをご用意しております。</p> <p>※貸切バス会社：南三陸観光バス又は同等クラス</p> <p>※2023年9月8日現在の予定時刻です。</p>
募集人員	80名(最小催行人数40名) ※添乗員は同行しません
旅行代金	おとな1名 19,800円

2 商品のお申し込み方法等

旅行商品限定の団体専用臨時列車となりますので(株)JR 東日本びゅうツーリズム&セールスで発売する専用旅行商品をお買い求めください。「日本の旅、鉄道の旅」サイトからお申込みいただけます。

- (1) 販売期間 2023年9月11日(月) 14:00 ~ 11月6日(月) 23:59
- (2) 申込方法 「(株)JR 東日本びゅうツーリズム&セールス」 ホームページ

<https://www.jrview-travel.com/reserve/travelItem/detail?genteiCd=2&courseNo=23H2605>

※インターネット発売限定となります。

3 商品のおすすめポイント

- (1) 2024年4月に開業40周年を迎える三陸鉄道(株)車両「36-700形式」が初めて大船渡線を運行します。
- (2) 酒販店では販売していない日本酒、限定ビールを車内で楽しむことができます。
- (3) 各酒造会社の杜氏、ブルワー等お酒のプロから直接お酒にまつわる話を聴くことができます。
- (4) 大船渡線の北上川橋梁では減速運転し、車窓からの景色を眺めながらお酒を堪能いただけます。
- (5) 乗車記念として一関市在住のアーティスト「有華^{ゆうか}」さんがデザインしたオリジナルラベルの日本酒(180ml)をお持ち帰りいただけます。
- (6) 肴はおにぎりの他、ご提供する日本酒と限定ビールに合ったおつまみオリジナルセットを往路・復路ともに別メニューでご用意いたします。
- (7) 岩手県一関市のソウルフードとして昔から愛され、2017年、2018年とからあげグランプリで連続最高金賞を受賞した「室根^{むろね}からあげ」を往路にてご提供いたします。
- (8) 角星(宮城県気仙沼市)より、運行日当日の朝搾りたての新酒を車内でご提供いたします。

4 車内で提供する日本酒、ビール、肴について

- (1) 日本酒 ※順不同

- ① 磐乃井酒造(一関市)
- ② 岩手銘醸(岩手県奥州市)
- ③ 萩野酒造(宮城県栗原市)
- ④ 男山本店(宮城県気仙沼市)
- ⑤ 角星(宮城県気仙沼市)

※日本酒の銘柄等は、運行日当日のお楽しみとさせていただきます。

※プラカップでのご提供となり、提供の量に限りがございます。

- (2) ビール ※順不同

- ① 世嬉の一酒造(一関市): いわて蔵ビール
 - ② NOYMOND BREWING(一関市): 旅行商品限定ビール
 - ③ BLACK TIDE BREWING(宮城県気仙沼市): シーズナルビール
- ※ チェイサー(和らぎ水) ペットボトル付き

- (3) 肴 ※順不同

- ① 酒肴庵 喜の川(一関市): おつまみオリジナルセット
 - ② 梅茂登(一関市): おつまみオリジナルセット
 - ③ 株式会社斎藤松月堂(一関市): おにぎり
 - ④ 株式会社オヤマ(一関市): 室根からあげ
 - ⑤ nine-one(宮城県気仙沼市): おつまみオリジナルセット
- ※ 料理の提供は軽食程度です。



5 その他

- (1) 当商品は 20 歳以上の方のみお申込みいただけます。
- (2) ご提供する日本酒、ビール、肴は、仕入れ状況により変更となる場合があります。
- (3) 席は集客状況により相席となります。席はお選びいただけません。
- (4) 団体旅行商品のため、通常の乗車券等ではご乗車いただけません。
- (5) 最少催行人数に満たない場合は開催 5 日前までにメールか電話にて催行中止のご連絡をいたします。
- (6) 気仙沼内湾地区にて自由時間があります。気仙沼駅⇄内湾地区の移動は貸切バスにて行います。
- (7) 商品詳細やご参加にあたっての注意事項等は商品ページをご確認ください。
- (8) 災害や悪天候の場合など不測の事由により、旅行を急遽中止とさせていただく場合もございます。

《参考》

■ 三陸鉄道車両(36-700形式)について

東日本大震災の際にクウェート政府から日本政府が受けた支援の一部で新製した車両です。

この車両にはクウェートの国章前後につけ、側面にはクウェートへの感謝の言葉がアラビア語、英語、日本語で表記されています。客室内は、騒音対策で固定窓となっており、クロスシート主体の座席配置となっております。車両の機器情報を表示するモニターが設置されており、サービス機器の操作等も可能となっております。

■ 酒蔵・ブルワリーについて

・ 酒のかんりょう（一関市） / 代表 神崎 良一

一関市で地酒専門酒販店を営み 37 年になる酒店店主。

一関市の夏の風物詩である、令和 3 年国土交通省『全国地域づくり推進協議会会長賞』を受賞した「全国地ビールフェスティバル in 一関」をプロジェクト委員長として 25 年間牽引。一ノ関駅前のビストロフレンチと地ビール「rikolt」を運営し、サマーフルーティア号（一ノ関→仙台）」に料理提供。

本商品の酒、料理のプロデュースを担当。



・ 磐乃井酒造（一関市）

大正時代から続く岩手・花泉の老舗酒造。

地元の米と水にこだわった酒造りで生み出す地酒が人気。



・ 岩手銘醸（岩手県奥州市）

昭和 30 年創業の奥州市の老舗酒蔵。

地元の酒米、水を使い地元の食材に合った日本酒造りを追及し、食材ごとの特徴に合わせた食中酒を探求する。



・ 萩野酒造（宮城県栗原市）

天保 11 年創業。

料理と共に記憶に残る個性ある酒の追求をコンセプトに、日本酒独自の伝統や歴史を守りながら新しい技術を取り入れて常に進化する酒造りを目指している。



・ 男山本店（宮城県気仙沼市）

大正元年創業。

気仙沼の農家から仕入れた酒造好適米を取り入れるなど、地元の気候風土に根ざした酒造りを 100 年以上行っている。



・ 角屋（宮城県気仙沼市）

明治 39 年醸造開始。

新鮮な魚介類の持ち味を邪魔することなく、最初一杯から最後の一滴まで飲み飽きることのない酒造りを目指している。



- **世嬉の一酒造（一関市）**

1918 年に一関で醸造開始。

世嬉の一とは「世の人々が嬉しくなる一番の酒造りを目指す」という願いを込めた名前である。1995 年に「いわて蔵ビール」を立ち上げる。



- **NOYMOND BREWING（一関市）**

一関市にて 2022 年に醸造を開始した新しいクラフトビールブルワリー。

「和酒 Dining もんど」が新事業として設立し、様々な香りのビールを醸造。



- **BLACK TIDE BREWING（宮城県気仙沼市） ※略称：BTB**

2011. 3. 11 後に気仙沼の復旧・復興の一助になればという思いで始まった

クラフトビール造り。気仙沼でクラフトビールを造ることに誇りを持ち、

最高のクラフトビールを気仙沼から全国、世界へ発信していくことを目指している。

